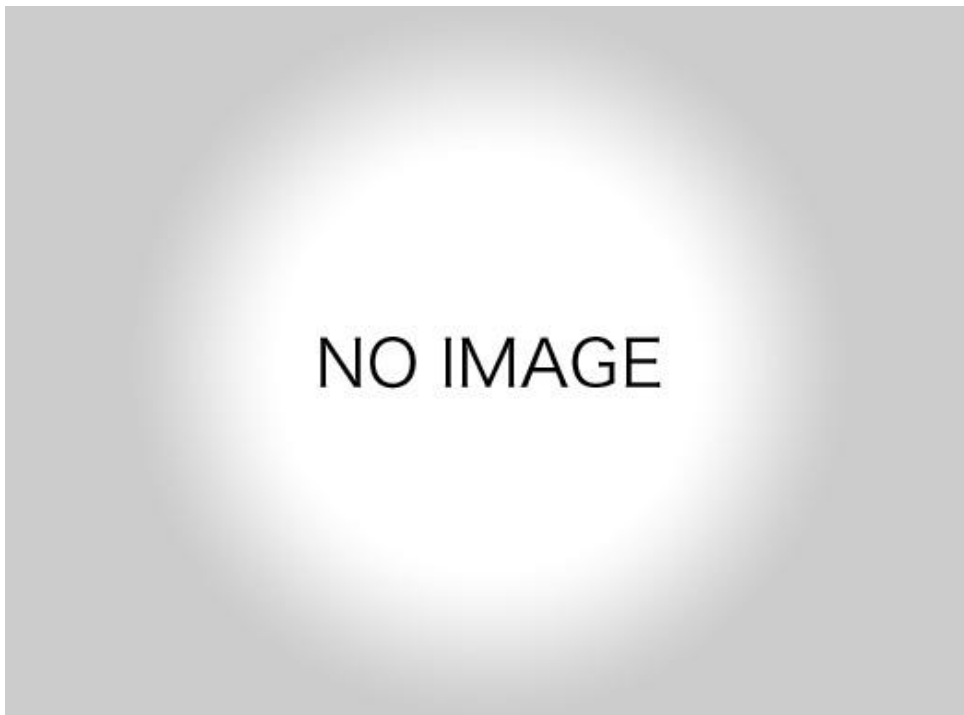


ハラアカマルセイボウ

学名	Hedychrum japonicum Cameron	
目名	ハチ目	
目名学名	HYMENOPTERA	
科名	セイボウ科	
科名学名	Chrysididae	
カテゴリー	大分県：準(NT)	環境省：掲載なし



[選定理由]

かつては、藁屋根の家の板壁や柱の節穴、またはシノ竹の穴などを伺う姿がよく見られたが、近年、生息環境が激変して滅多に見られなくなった。

県内分布	県内広域
分布域	北海道,本州,九州
世界的分布	中国北部,朝鮮半島
生息環境	板やシノ竹の多く使われた藁屋と広葉樹の薪を何年も積み重ねて備蓄した環境。
現 状	好適な生息環境は人の文化的生活と相反し、現在では山村でごく希に見かける。しかし、その存続は非常に難しい。
備 考	